

2016年8月 北海道豪雨 災害調査団 緊急報告会

平成28年



9月29日（木）

14:00～16:00 開場
13:30～

北海道大学 学術交流会館
大講堂

札幌市北区北8条西5丁目
定員：300名（参加費無料）

【主旨】

本年8月17日から8月23日の1週間に7号、11号、9号の3個の台風が続々と北海道に上陸し、北海道東部を中心に大雨により河川の氾濫や土砂災害が発生した。また、8月29日からの前線と台風10号の接近による大雨で十勝川水系や石狩川水系・空知川上流で堤防の決壊や河川のはん濫、日高山脈東側での道路や橋梁の流失などが相次ぎ、大きな災害となった。このことを受け、土木学会水工学委員会では2016年8月北海道豪雨災害調査団（団長：北海道大学・清水康行教授）を結成し、緊急調査を開始した。

このたび、その結果を緊急報告するものである。

【プログラム】

開会挨拶 清水 康行(北海道大学 教授, 調査団 団長)

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1. 全体概要と気象・水文の状況 | 中津川 誠(室蘭工業大学 教授) |
| 2. 石狩川水系の状況 | 清水 康行(北海道大学 教授) |
| 3. 常呂川水系の状況 | 渡邊 康玄(北見工業大学 教授) |
| 4. 石狩・十勝・常呂川水系以外の状況 | 早川 博(北見工業大学 教授) |
| 5. 十勝川水系の状況 | 泉 典洋(北海道大学 教授) |
| 6. 全体質疑 | |

閉会挨拶 中津川 誠(室蘭工業大学 教授, 調査団 幹事)

写真：空知川幾寅地区の氾濫状況（8月31日 6：00頃）

主催：公益社団法人土木学会 水工学委員会

後援：一般財団法人北海道河川財団

問い合わせ先：室蘭工業大学・中津川 誠 Tel. 0143-46-5276